

塩竈市観光振興ビジョン かわら版 vol. 6



浦戸諸島の魅力を探しに行ってきました！

市内の若手事業者らで構成する「観光振興ビジョン推進委員会（以下「SKV」）では、今年度は浦戸地区の現状把握と魅力発掘に取り組んでいます。今回、現地に行って、島に住む方々の話を聞いたり、見たり体感したい！ということで2班に分かれ浦戸合宿を実施しましたのでその模様をレポートします。

桂島・野々島班スケジュール (9月27-28日)

1 日目

- 宮城県漁協塩釜浦戸支所
 - 合同会社ががんばる浦戸の母ちゃん会
 - 桂島区長さんや住民の方と懇談
 - 民宿経営者訪問
- 民宿に宿泊し、海産物を味わいながら交流

2 日目

- 桂島・野々島島歩き・ガイドの方と一緒に
- 民宿で島の魅力いっぱいの昼食
- 野々島区長さんと懇談



ペンションと漁業を兼業する内海さんにお話を伺う



母ちゃん会のお弁当は10個から。予約が必要です。



がんばる浦戸の母ちゃん会のお弁当。



豊かな自然を楽しめる島歩き
←野の島↑石浜

浦戸は人・食・自然が豊かな癒しの島なんだよ！



のり養殖を間近に見学



野々島区長の西川さん（菜の花ラウンジにて）



浜で夕暮れを過ごす



東部漁協にて内海支所長らにお話を伺う

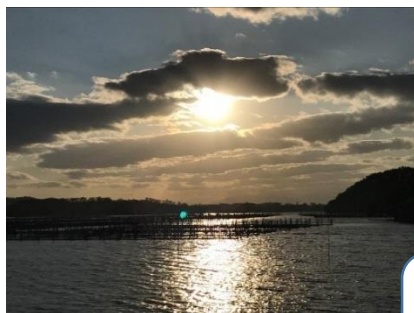
朴島の菜の花は仙台白菜の種を取るために栽培されているよ



朴島。菜の花畑がよく整備されています



この日の「母ちゃん弁当」♪



朴島の帰りに絶景



牡蠣をはじめ、海の幸満載の夕食♪

浦戸は種牡蠣の生産も盛んで、全国に出荷されているよ。60年前にフランスの牡蠣が大量死したときに浦戸の種牡蠣が送られたんだよ。



寒風沢・島津区長（集会所にて）



朴島・尾形区長と土井副区長

課題と、魅力を改めて実感

観光振興ビジョンとして浦戸のことを考えるにあたり、私たちはどのくらい浦戸のことを知っているだろうか…、机の上の議論ではなく実際に行って見て、聞いて、浦戸のことを知るために今回の合宿を開催しました。

全4島を訪れ、各島のキーパーソンの方々に貴重なお話を伺うことができました。少子高齢化による担い手不足や漁業環境の変化など、厳しい現状を伺う一方、美しい景色、そして温かい人情に触れ、改めて浦戸の魅力を体感し、さらに浦戸への思いを深めることができました。

SKVでは、今回の経験について意見交換を行い、浦戸の魅力を伝えるためにどんなことができるか、またどんなことが必要なのかを話し合っていきます。



SKV活動記録（令和元年度・予定含む）

- ◆9月3日 第3回会議「浦戸諸島取材計画」
- ◆9月27-28日 桂島・野々島取材活動
- ◆10月18-19日 寒風沢・朴島取材活動
- ◆11月9日 朴島フォローアップ取材
- ◆12月12日 第4回会議「浦戸取材報告会」

発行：塩竈市観光交流課 人・まち交流係
TEL022-364-1165

寒風沢・朴島班スケジュール

（10月18-19日、11月8日）

1日目

- 宮城県漁協塩釜浦戸東部支所
- 寒風沢ステイション見学
- 寒風沢農園見学・意見交換
- 寒風沢区長さんと懇談

民宿に宿泊し、海産物を味わいながら交流

2日目

- 朴島・寒風沢散策
- 民宿で島の魅力いっぱいの昼食

雨が強くなり民宿の方とお話ししてのんびり

後日

- 朴島区長・副区長さんと懇談